

令和2年度  
高松市下水道事業会計  
決算の概要

高松市都市整備局下水道部

# 1. 令和2年度決算のポイント

## (1) 決算規模 (税込)

	令和2年度 A	令和元年度 B	前年度比較 A - B	
			増減	前年比率 %
決算規模	198 億円	209 億円	▲12 億円	94.3 %
収益的支出 (3条予算)	106 億円	111 億円	▲5 億円	95.7 %
資本的支出 (4条予算)	92 億円	99 億円	▲7 億円	92.8 %

※四捨五入の関係上、各表間の計数、増減率等が一致しない場合がある。

## (2) 決算のポイント

- 決算規模は、資本的支出（施設整備事業費）の減少などに伴い、198億円  
前年度から▲12億円（▲5.7%）減少
- 下水道使用料は、42.6億円（▲1.3%）新型コロナの影響などにより減少
- 一般会計繰入金37.3億円（▲3.9%）は、資産減耗費の減少などに伴い減少
- 企業債残高は、前年度比▲25億円の848億円
- 内部留保資金は、前年度比▲2億円の24億円
- 汚水処理人口普及率は、前年度比+0.6ポイントの88.3%

## 2. 業務の状況

### (1) 水洗化率等

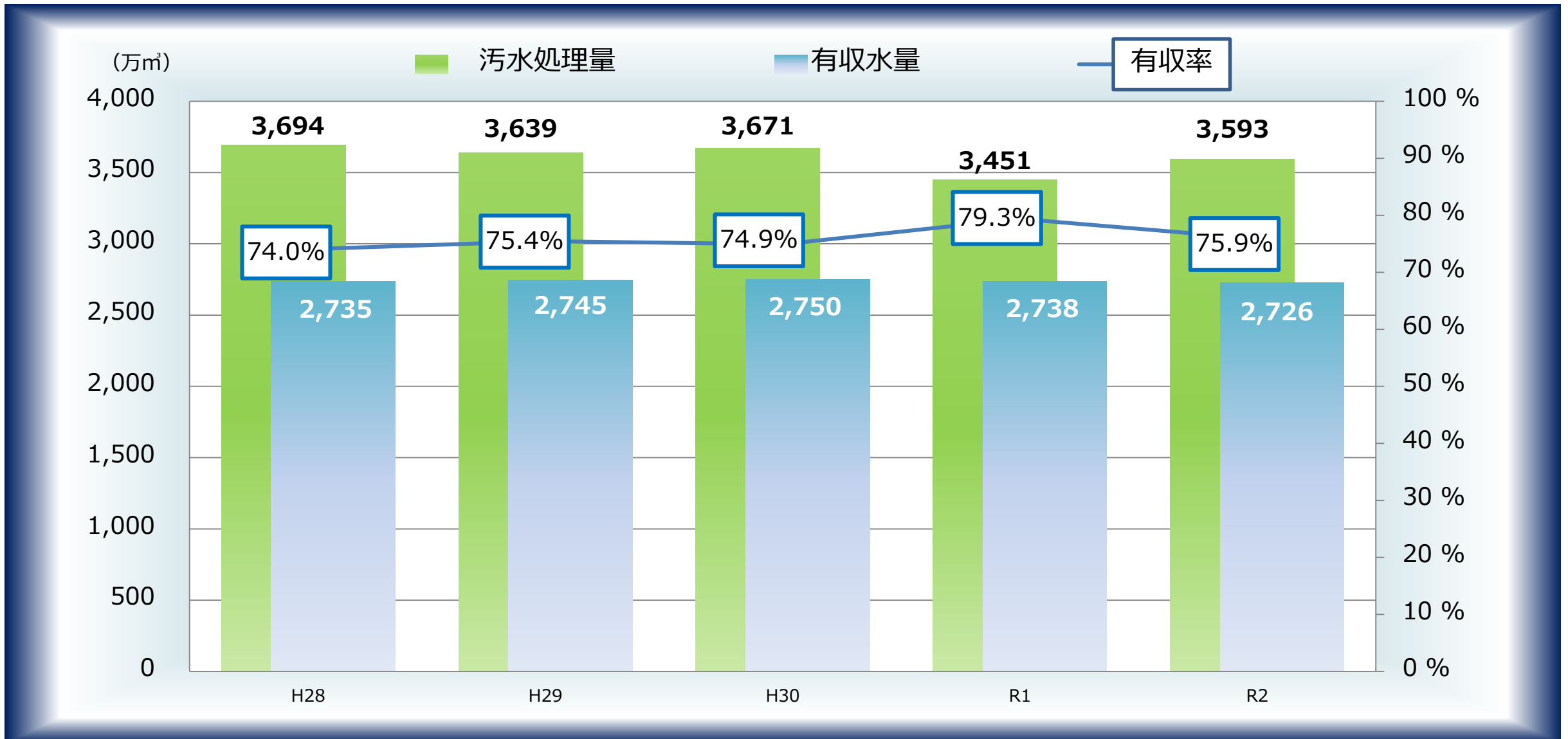
項 目		令和 2 年度	令和 元 年度	前年度比較	
				増減	前年比率 %
行政区域内人口	人	424,258	424,993	▲735	99.8
処理区域内人口 <sup>①</sup>	人	271,760	271,695	65	100.0
処理区域面積	ha	5,497.6	5,493.8	3.8	100.1
水洗化人口 <sup>②</sup>	人	249,637	249,293	344	100.1
水洗化率 <sup>②/①</sup>	%	<b>91.9</b>	91.8	0.1	—
汚水処理人口普及率	%	<b>88.3</b> (88.2)	87.7 (87.6)	0.6	—

※汚水処理人口普及率は、合併浄化槽等を含む

※ ( ) は、第4次高松市生活排水対策推進計画の年次目標の数値である。

## 2. 業務の状況

### (2) 処理水量及び有収水量



### 3. 収益的収支（税抜）の前年度比較

単位:百万円

区分	2年度	元年度	前年度比較		主な増減理由
			増減	率(%)	
下水道事業収益	<b>10,321</b>	<b>10,860</b>	▲540	95.0	
1 営業収益	6,459	6,805	▲346	94.9	
下水道使用料	3,875	3,976	▲101	97.5	▲有収水量の減少
一般会計繰入金	2,321	2,599	▲279	89.3	▲資産減耗費、減価償却費の減少に伴う減
その他(MICS,再生水等)	263	230	33	114.5	+ MICS収入の増
2 営業外収益	3,861	4,051	▲190	95.3	
一般会計繰入金	674	603	71	111.7	+ 汚水処理補てんに要する経費の増
その他	3,187	3,448	▲260	92.4	▲企業債利息の減少に伴う減
3 特別利益	0	4	▲4	10.1	▲資産減耗費の減少に伴う減 ▲貸倒引当金戻入の皆減
下水道事業費	<b>10,321</b>	<b>10,860</b>	▲540	95.0	
1 営業費用	9,132	9,559	▲428	95.5	
管きよ費	309	303	6	102.0	+ 下水道管清掃業務委託の増
ポンプ場費	359	356	4	101.1	+ 処理場等運転維持管理業務委託料の増
処理場費	1,343	1,362	▲19	98.6	▲動力費の減
排水設備・業務費	350	318	32	110.1	+ 人件費の増
総係費	162	245	▲84	65.8	▲人件費（退職手当）の減
減価償却費等	6,608	6,975	▲366	94.7	▲資産減耗費（固定資産除却費）の減
2 営業外費用	1,184	1,301	▲117	91.0	
支払利息等	1,184	1,301	▲117	91.0	▲企業債利息の減
3 特別損失	6	0	5	1517.1	+ 下水道使用料過誤納還付額（過年度分）の増
<b>当年度純利益</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>-</b>	

# 4. 資本的収支（税込）の前年度比較

単位:百万円

区分	2年度	元年度	前年度比較		主な増減理由
			増減	率(%)	
資本的収入	<b>5,526</b>	<b>6,395</b>	▲869	86.4	▲起債対象事業費の減少に伴う減 + 企業債償還額の増加に伴う増 (交付税措置) ▲補助対象事業費の減少に伴う減 ▲受益者分担金、受益者負担金の減
1 企業債	3,718	4,432	▲715	83.9	
2 他会計出資金	735	678	56	108.3	
3 国・県補助金	1,046	1,249	▲203	83.7	
4 分担金及び負担金	27	35	▲8	78.3	
5 その他	0	0	0	84.8	
資本的支出	<b>9,176</b>	<b>9,885</b>	▲709	92.8	翌年度への繰越額の増 前年度からの繰越額の減  主な施設整備事業 下水道管路施設改築工事（1～5工区） 320 東部下水処理場終沈電気室電気設備改築工事 214 西部バイパス幹線工事 943 宮川雨水幹線工事 143
1 建設改良費	2,991	3,645	▲655	82.0	
資産購入費	1	2	▲2	26.1	
施設整備事業費	971	1,278	▲307	76.0	
繰越施設整備事業費	2,020	2,365	▲346	85.4	
2 企業債償還金	6,185	6,239	▲54	99.1	
3 その他	0	0	0	-	
<b>収支差引（補てん財源）</b>	<b>3,650</b>	<b>3,490</b>	<b>160</b>	<b>104.6</b>	

# 5. 予算執行状況（税込）

## 収益的収支（3条予算）

単位:百万円

科目	予算額	決算額	予算残	執行率	主な予算残の理由
下水道事業収益	10,846	<b>10,730</b>	116	98.9 %	
1 営業収益	6,968	6,868	100	98.6 %	一般会計繰入金の減
2 営業外収益	3,873	3,861	11	99.7 %	〃
3 特別利益	5	0	5	8.3 %	貸倒引当金の戻入の皆減
下水道事業費	10,816	<b>10,576</b>	240	97.8 %	
1 営業費用	9,471	9,329	142	98.5 %	維持管理経費(管きよ費・処理場費等)
2 営業外費用	1,334	1,241	92	93.1 %	消費税等
3 その他	12	6	6	51.9 %	

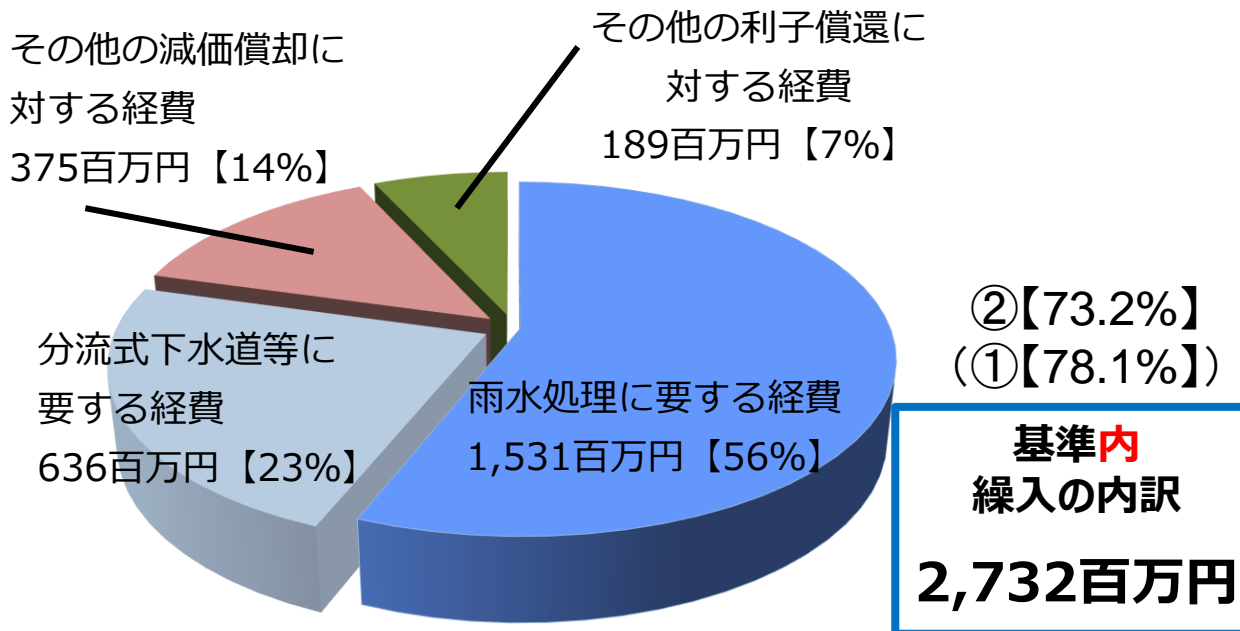
## 資本的収支（4条予算）

科目	予算額	決算額	予算残	執行率	主な予算残の理由
資本的収入	8,268	<b>5,526</b>	2,743	66.8 %	
1 企業債	5,363	3,718	1,646	69.3 %	建設改良費の繰越
2 国・県補助金	2,128	1,046	1,082	49.1 %	〃
3 その他	777	762	14	98.1 %	
資本的支出	12,099	<b>9,176</b>	2,923	75.8 %	
1 建設改良費	5,906	2,991	2,915	50.6 %	繰越額（R2→3） 27億円 繰越額（R1→2）のうち不用額 2億円
2 企業債償還金	6,186	6,185	1	100.0 %	
3 その他	8	0	7	5.1 %	

# 6. 一般会計繰入金

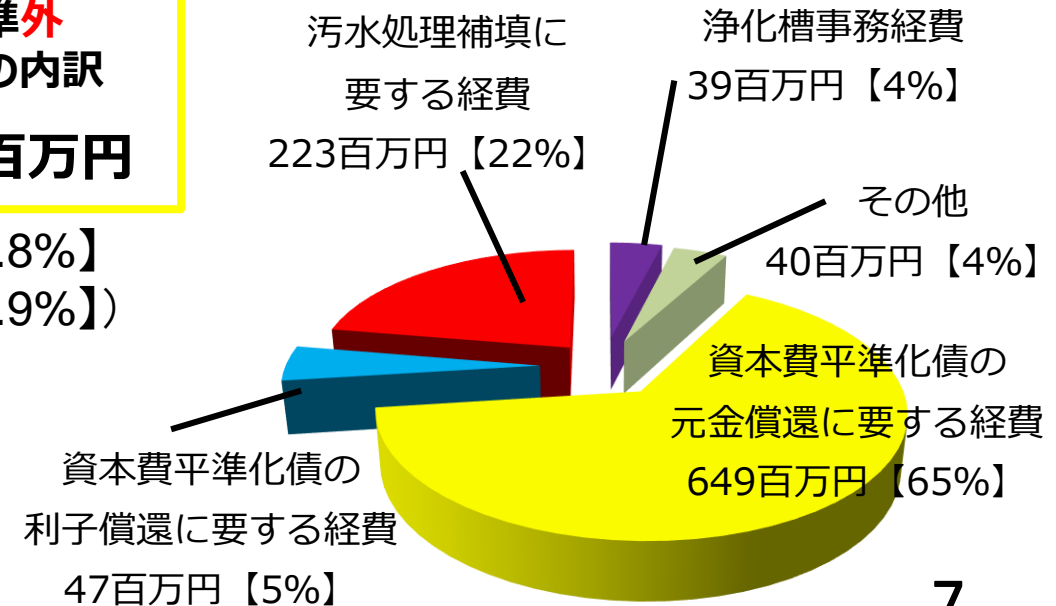
単位:百万円

	2年度	元年度	増減	R3予算	備考
負担金	2,772	3,073	▲301	2,769	雨水処理に要する経費、分流式下水道等 など
補助金	223	129	93	133	汚水処理補填、水洗便所貸付金事務費 など
出資金	735	678	56	803	資本費平準化債、特別措置分（元金） など
<b>合計</b>	<b>3,730</b>	<b>3,881</b>	<b>▲152</b>	<b>3,704</b>	
繰出基準内	2,732	3,031	▲299	2,727	総務省通知
繰出基準外	998	851	147	978	高松市ルール



**基準外繰入の内訳**  
998百万円

②【26.8%】  
①【21.9%】



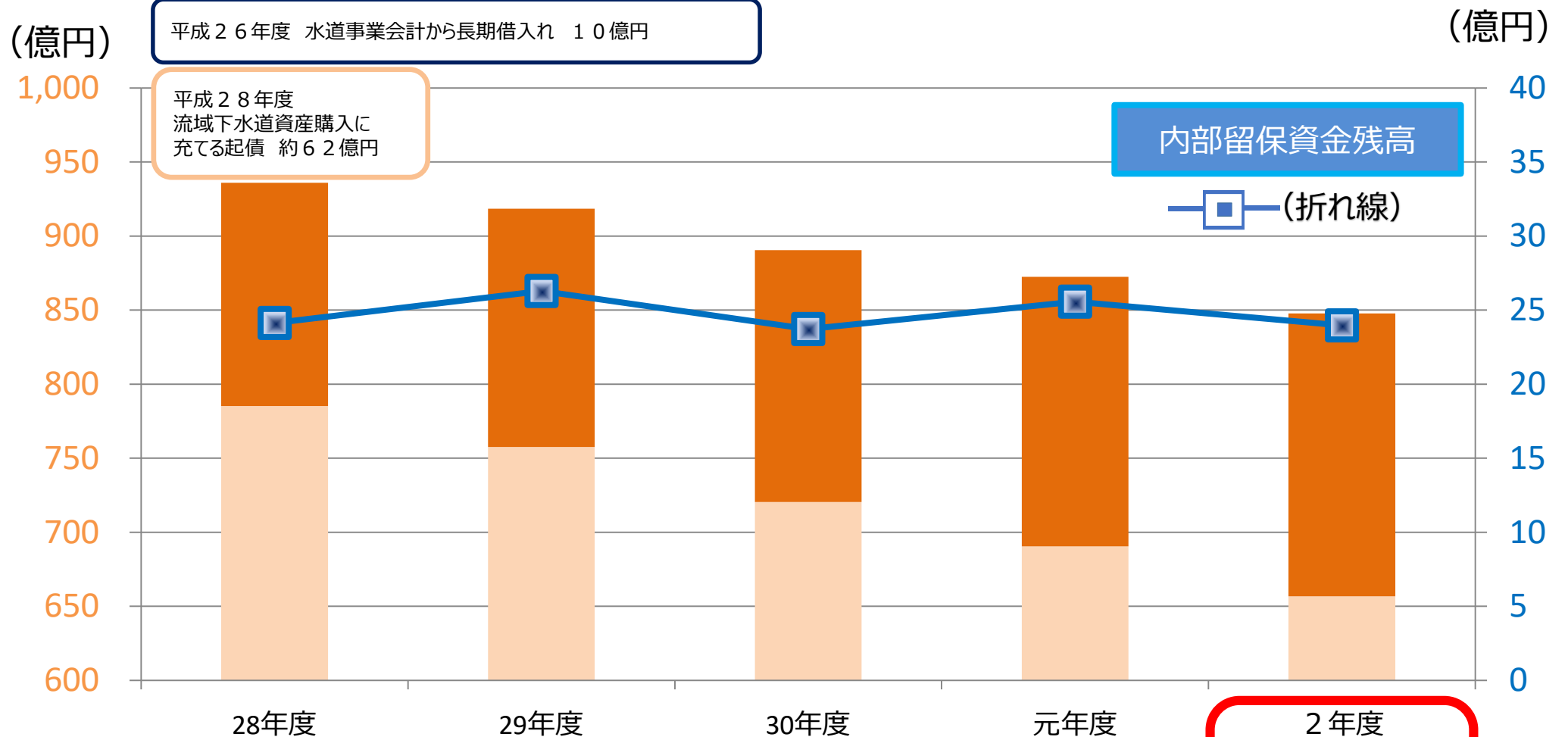


# 7. 企業債残高及び内部留保資金残高の推移

企業債残高

資本費平準化債

建設改良債等



	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
企業債残高	936.0	918.4	890.4	872.4	<b>847.7</b>
建設改良債等	785.1	757.6	720.4	690.5	<b>656.8</b>
資本費平準化債	150.8	160.8	170.0	181.9	<b>190.9</b>
内部留保資金残高	24.1	26.3	23.7	25.6	<b>24.0</b>